

2006年1月1日～2021年12月31日の間に福山市民病院外科において胃癌の治療を受けられた方へ

—「当院における p T1N2-3 ならびに p T3N0 胃癌に対する治療成績の検討」へご協力のお願い—

当院では以下の臨床研究を実施しています。この研究は、当院倫理審査委員会において倫理的および科学的に問題がないか審査を行い承認され、院長の許可を得ています。ご理解とご協力をお願いいたします。

研究機関名 福山市民病院 外科
研究責任者 福山市民病院 外科 科長 近藤祐平
研究分担者 福山市民病院 外科 科長 香川哲也
福山市民病院 外科 統括科長 浅海信也

1. 研究の概要

1) 研究の背景および目的

胃癌治療ガイドライン第6版では術後補助化学療法の適応として pStage II/III の内、pT1 および pT3N0 症例は除外されています。しかし除外された症例の中には術後再発により予後不良となる症例もあり、術後補助化学療法の適応については症例を選んで行うことも必要ではないかと考えています。本研究では、当院で根治手術を行った pT1N2-3 ならびに pT3N0 の胃癌症例について後方視的に検討することを目的としています。

2) 予想される医学上の貢献及び研究の意義

p T1N2-3 および p T3N0 胃癌における術後治療成績を検討することで、より適切な治療方針の決定に寄与すると考えます。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

2006年1月～2021年12月まで当院で胃癌に対して根治的胃切除術を施行し、pStage II/III と診断した 504 例の内、pT1N2-3 ならびに pT3N0 と診断された症例 78 例を対象としました。

2) 研究期間

2022年10月31日倫理審査委員会承認後～2023年3月31日

3) 研究方法

2006年1月1日～2021年12月31日の間に当院において p T1N2-3 ならびに p T3N0 胃癌と診断された方で、研究者が診療情報をもとに上記手術データを選び、その治療成績を分析します。

4) 使用する情報

この研究に使用する情報として、カルテから以下の情報を抽出し使用させていただきますが、あなたの病院 ID、氏名を取り除き、研究用の番号を付して、個人情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

年齢、性別、病理学的因子、手術時間、出血量、郭清回数、術後合併症、術後在院日数、抗がん剤の有無、再発ならびに死亡の有無

5) 情報の保存、二次利用

この研究に使用した情報は、研究の中止または研究終了後 5 年間、福山市民病院医局内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存します。なお、保存した情報を用いて新たな研究を行う際は、当院のホームページに掲載してお知らせします。

6) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究はあなたのデータを個人情報がわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2022年12月31日までの間に下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者の皆様にご利益が生じることはありません。

<問い合わせ・連絡先>

福山市民病院 外科 近藤祐平
電話：084-941-5151